

This summer was too hot.

明秀学園日立高等学校生徒会出版委員会

Written by 2-1 Tadano,
2-2 Kodama, 2-5 Katohno

Meishu Hitachi Times

No.5 Since 2020

31th August . 2020.

Kaminecho3-2-26 Hitachi City Ibaraki Japan

☎0294-21-6328



イエン先生は明秀日立生のためにALTとして、英語の勉強が楽しくなるように、そして身近に感じるようにいろいろな工夫をしてくださいました。

7月をもって惜しまれながら、その契約期間が終了しました。最後の日を前に、イエン先生本人に質問してみました。

Q.在任期間はどれくらいだったのですか？

A.たいたい2年程です。その間、私はとても幸せでした。

Q.明秀生としてきたことの中で一番嬉しいと感じたことはなんですか？

A.沢山ありすぎてすごく難しい質問です…

そうですね。いろんなクラスで授業やゲームをしてきましたが、何より授業外でも沢山の生徒と関わったことです。私が教えてないクラスの生徒も挨拶してくれた時はすごく嬉しかったです！

Q.先生の次のお仕事はなにをする予定なのですか？

A.私は東京にいて、そこでマンツーマン形式の授業で教える先生になるつもりです。

Q.明秀に来る前は何かをしていたのですか？

A.コンピューターが好きだったということもあり、ロンドンでIT関係の仕事をしていました。

Q.A楽しい時間を過ごせたのは水本先生ですね！

時々、茶道部水本先生が担当する部活に行くことがあったのですが、彼はとても親切で楽しい話や、興味深い日本の文化を教えてくださいました！

Q.水本先生は英語がうまかったのですか？

A.そうなんです！彼の英語はとても上手でした！日本語が喋れない私にとってはとてもありがたかったです！

Q.日本で一番好きな文化はなんですか？

A.食べ物ということなら日本食が大好きです！

とても素晴らしいものだと思います！

Q.日本で一番大変だったことはなんですか？

A.日本語がとにかく大変でしたね…。明秀の中であれば問題はなかったんですが、例えば市役所などは言葉が通じないことがあって、とても苦労しました。

Q.明秀の購買で好きだった食べ物ってありますか？

A.サンドイッチが好きですよ！パンは私が好きな食べ物なので！

—最後に、明秀のみんなへ—

(英語が苦手な人は)あまり深刻に悩まず、気軽に楽しんでください。もし英語を上達させたいのなら楽しまないとだめですよ！そうじゃないと面白くないし、難しいでしょう？英語をただ勉強するのってとっても面倒くさいですよ。文法なんて特にそうです！そんな時こそ楽しまなきゃだめですよ！例えば英語で好きな映画を見たり、好きなアニメ、好きな音楽、好きなキャラクターとか、好きなことを使って英語を学べたらきっと退屈だった英語の勉強が楽しいものに変わっていくと思います！さようなら！また会いましょうね！



(写真：イエン先生に花束を贈る矢野校長)

学校見学会 WITH コロナ体制で 1000人來校

8月1日(土)、2日(日)に中学生とその保護者を対象に学校見学会が行われた。

今年は新型コロナウイルス感染拡大の対策として、例年とは異なり、午前の部、午後の部に分けて行われた。例年、1200名～1500名ほどの参加者がいるが、コロナ禍ということもあり、昨年度より少ない1100名ほどの参加者であった。



(写真：コース紹介をするSTコース生)



(写真：授業体験で美術を担当した野村先生)

今回、感染症対策としてウェブでの事前予約システムをとり、当日は参加者全員に昇降口での検温、手指の消毒を行った。教室の机は前後左右の間隔を空けたり、今まで体育館で行っていた最初の全体会も、事前に撮影、編集した動画を各教室で上映した。さらに授業が終わるごとにドア、椅子、机の消毒を補助員と先生方が行い感染対策を徹底して行った。

体育館でのパフォーマンスが出来なくなったダンス部は、グラウンドで、暑さに負けない元気で素敵なダンスを披露した。中学生たちはベランダや廊下の窓からキラキラした目でそのダンスを見入っ

ていた。

そして、体験授業は英語、数学、国語、理科、地歴公民、保健体育、家庭、芸術、情報、国際交流行事紹介、stコース紹介、sコース紹介、stコース授業体験と沢山の種類の授業が開講された。また今回初の開講となる、すららネット体験やeスポーツ見学なども好評であった。今後も9月以降合計4回の授業見学会や、10月18日(日)、11月1日(日)には入試説明会を予定している。

今回学校見学会に関わった先生方や生徒の皆さん、事前の計画や準備、そして2日間にわたる授業お疲れさまでした。

明秀男子寮 「明高館」 の実態！！

明秀に通う生徒なら一度は聞いたことがあるであろう高萩キャンパス。しかし、コースによってよく知らない人もいるだろう。そこで私たちは、恐らく、明秀で初となる、高萩キャンパスの寮と敷地内の施設の取材を行った。まず、驚いたのがキャンパスまでの道のりだ。駅からは2キロ程度だが、キャンパス自体がたい山奥、と言うより「山」の頂上に位置しており、徒歩での移動はなかなか苦労しそうである。門を抜けると、右手にはグラウンド、左手には校舎や寮、体育館とその他施設がある。キャンパス内の施設について紹介しておく。今回はサッカー部の協力を得て、寮の取材をした。寮の居住空間である各部屋には二段ベッドが2つ、机が4つずつ設置されており、1部屋に4人が生活している。お風呂は各部屋にはなく一つの浴場があり、大きな浴槽とシャワーブースがある。よくある温泉みたいな感じだ。現在はコロナ感染症を考慮し、サッカー部、野球部と同じ浴場ではなく、別の校舎にあるシャワーブースを使用しているようだ。食事は、サッカー部寮とは別の建物にある食堂でとる。食堂に入ると右手に厨房があり、長テーブルに椅子がある、至って普通の食堂。その他には、ジムや体育館と、体育館の外壁に沿って、横一列に配置してある洗濯機、練習に必要なものなどを収納するための部屋や、校舎内にはミーティングなどをするための教室がある。実際にこの高萩キャンパスに宿泊している生徒に話を聞いてみた。一人目は現サッカー部キャプテンの中熊岳琉さんへのインタビュー。Q.キャプテンとして気を使っていることは？ A.全国制覇が目標のため、日々の練習でどこを直すか意識して取り組んでいます。

Q.自主練習等は？

A.グラウンドと寮とが隣接しているため、寮生も通生もしています。

Q.寮の生活スケジュールは？

A.学校が5時間の日は練習が2時間で5時に終わり、5時45分から夕食があります。その後は9時に点呼があり、消灯は11時です。空き時間や夕食の後の時間は各々が自主練やウエイト、お風呂や休憩などをする自由な時間です。



(写真：洗濯物が干された部屋で友だちと歌うサッカー部員たち)

Q.この寮で生活していて楽しいことと改善してほしいと思うことは？

A.楽しいことは常に友達がいるため毎日がお泊り会のようなもので、友人と試合やサッカーのことを話したり、他愛もない会話をするなどで、改善と言うより不便だと思うことは高萩キャンパスから駅までが遠いことと、周りにイオンぐらいしかないことですね。続いて二人目は卓球部の細川和秋さんです。

Q.日々心がけていることは？

A.行動を大事にしています。学校生活での行動などもきちんとしていなければ、試合などに出てしまうので。

Q.卓球部の雰囲気は？

A.全ての部活の中で一番いいと思います。挨拶などの礼儀もしっかりしています。

Q.卓球をしていて嬉しいことと辛いと思うことは？

A.毎日頑張っている練習をしてインターハイなどで勝ったときが一番嬉しいです。全て試合にむけてやっているので辛いと思ったことはありません。

以上二人へのインタビューでした。我々が取材に行った日もとても暑かったのですが、きちんとこまめな水分補給を取りつつ、大きな声を出してとても元気に部活動に取り組んでいました。

名物猫に家族が増えたよ

明高館の食堂の裏口に、いつもいる猫がいる。人間が近くを通っても全く逃げようとしない。寮母さんや寮生たちに親しまれているアイドル猫「にゃんごろう」(通称タマキン)である。金澤監督による環境改善作戦後も居続ける奇跡の猫である。「衛生」と「生命」の葛藤の中にある難しい立場である。